



Myojo

明星学園高等学校

高等学校 2021年度入学者向け



明星学園高等学校 2020年度 学校説明会等スケジュール

詳細・お申込みは本校ウェブサイトから
<https://www.myojogakuen.ed.jp>
スマートフォンなどでご覧になる場合は、右のQRコードをご使用ください。



7月の体験入学 事前申込制 ウェブサイトから **7/19(日)**

◎対象:受験生／保護者 ◎場所:本校[上履き不要] ◎個別相談あり

8月の体験入学 事前申込制 ウェブサイトから **8/23(日)**

◎対象:受験生／保護者 ◎場所:本校[上履き不要] ◎個別相談あり

学校見学会 事前申込制 ウェブサイトから

第1回 **7/25(土)** 第2回 **8/3(月)** 第3回 **8/22(土)**

◎対象:受験生／保護者 ◎場所:本校[上履き不要] ◎個別相談あり

明星祭(文化祭) **9/19(土)・20(日)**

◎一般公開(事前申込不要) ◎場所:本校[上履き不要] ◎個別相談あり

学校説明会(全6日)

10/3(土) 14:00 **10/25(日)** 10:00 14:00

11/1(日) 10:00 14:00 **11/21(土)** 14:00

11/27(金) 18:00 **11/28(土)** 14:00

◎対象:受験生／保護者 ◎場所:本校[上履き不要] ◎個別相談あり

個別相談会 事前申込制 ウェブサイトから **12/5(土)**

◎対象:受験生／保護者 ◎場所:本校[上履き不要]



明星学園高等学校で 仲間と支えあって 自分の星を見つけてください

明星学園中学校・高等学校 校長 平野 康弘

自分らしく輝く、君たちの星を――

大正13年、創立同人の一人が学校建設予定地を見に行った帰り道、井の頭公園の森からふと見上げた空に輝く星の美しさに感動し、そのとき胸に浮かんだ『明星』という言葉を校名に推薦し、創立同人の4人の教師たちの総意で決めました。この校名には、憧れの明星、それを慕ってそれをみつめて伸びようとする人、登ろうと精進する人に育ってほしいという創立同人たちの願いが込められています。

憧れの明星、それは高校生となる君たちにとって、自分自身の「夢や目標」のことです。この学校で自分の夢や目標をみつめてください。自分自身の「星」をみつけ出して、そこへ向かって努力して、自分を高めていってください。この学園は、そういう生徒たちを全力で育てていくための学校なのです。明星学園では、このような教育を実現していくための建学の教育理念として『個性尊重・自主自立・自由平等』を打ち立てました。この精神は、まもなく創立100周年を迎えようとしている今も脈々と受け継がれています。

君たちは、一人ひとりが可能性を持った存在です。明星学園が掲げる「個性尊重」とは、その可能性を豊かに実らせることを意味しています。そのために

は、自ら考える力・自ら感じる力・自ら表現し行動する力、つまり「自主自立」の力を育てて、夢や希望に向かって自らを高めていかなければなりません。

君たちの高校生活は、きっと明るく楽しいものとなるでしょう。しかし、ただ自分勝手に楽しんで過ごしては、自分の星をみつけて輝かせることはできません。明星学園の授業・教科外活動・進路指導はまさに自分の星をみつけ出し、その星をつかみ取るための力を獲得する場となります。その場には必ず仲間たちがいます。一緒に授業空間を作り出す仲間、一緒に目標に向かって何かを創り上げていく教科外活動の仲間、様々な分野や世界を見せてくれる先生や大人たち、あらゆる学びの場を共に創っていく仲間との協同。これが3つ目の教育理念である「自由平等」です。明星学園の自由とは、自分と他者をお互いに尊重して、他者との協同によって自分の個性を高めていくことを意味します。

明星学園高等学校は、これらのことを実現していくための具体的なサポートの仕組みと方法を、常に工夫して準備を怠らず、君たち一人ひとりを、心から迎えます。

この恵まれた環境の中で、自分の輝く星に向かって、自分自身を輝かせてください。



仲間や経験、内なる可能性と出会う場所 それが明星学園高等学校です

多感で変化が大きく、経験したことを次々に自身の価値観へと繋げていける高校時代は、人生の中でも特別な時期です。この時期を、どのような環境で、どのような仲間と囲まれて過ごすかは、その後の人生に大きな影響を与えます。「自分で考え、学ぶ自由を尊重する」明星学園高等学校では、生徒はのびのびと個性や価値観を育むことができます。時に意見が対立しても、対話による様々な解決方法を試行錯誤しながら経験的に学習し、社会的な成長へと繋がります。

明星学園が考える“学び”とは、「未知なものを自主的に探究する力」。授業や課外活動、人間関係を通して出会った疑問には、「自分で考え」「他人の意見に耳を傾け」「自分なりの解決策を確立する」ことで困難を乗り越える方法を試行します。それこそが明星学園が考える、「生きるための学び」です。

生徒と教員の関係は決して一方通行ではなく、面談はもちろん、日常の質問や相談が気軽にできる環境を大切にします。クラスや学年を超えた交流も盛んで、イベントや課外活動は全校が一体となって盛り上がります。

生徒へ提供するものは、型にはまった知識ではなく、様々

な経験をするための“場”や“チャンス”です。机の前に座っているだけでは、多感に揺れ動くこの時期ならではの成長は得られません。学内のみならず広く社会の中で、多様な人や出来事と出会うことで初めて、自分自身の未知なる可能性に気づくことができるのです。

そのための出会いの場は、豊富に用意されています。

例えば現代社会の授業では、吉祥寺のケーキハウス「レモンドロップ」協力のもと、生産者の立場に立って一から商品開発を行い、開発した商品をいかに売るかを考え、プレゼンテーションします。プレゼンは証券取引所などの実務者を招き、評価を加えてもらいます。また自治会*を中心に近隣地域の清掃活動にも取り組んでおり、新たに日本スポーツGOMI拾い連盟の「スポーツゴミ拾い」を開催しました。この活動には地域住民の方々にも参加していただき、三鷹市から環境活動表彰を受けました。

こうした環境の中で3年間を過ごすことにより、「物事の本質に迫る意欲」「自身の言葉の探求」「他者との協調性」が根付きます。その事が堅牢な土台となり、卒業後の積極的な学生生活や社会人としての主体的な活動が生み出されるのです。

明星学園の“学び”は、常に将来の自分と繋がっています 社会の一端を知ることから、自発的な探究心を育てます



〔現代社会の授業〕実際の店舗に対して生徒自身が新商品を発案し、プレゼンテーションした際のプレゼンボード。



〔井の頭かいほり隊への参加〕井の頭池で行われた「井の頭かいほり隊」に教員や生徒も一員として参加して、外来生物除去と井の頭池の生態系について学び続けています。
(かいほりとは、池の水質や自然環境をよみがえらせるため池を排水し、外来生物駆除を行うことです。)



〔自治会活動〕自治会を中心に近隣の小・中学校、高等学校へ呼びかけ、住民の方々にも参加していただき、大規模な地域清掃を行っています。



〔クラブ活動〕ファッション部主催のショーは定期的に行われます。ショーを構成する洋服のデザイン・制作、ヘアメイク、ライティングや演出などすべてを生徒自身が行います。そのために外部のワークショップや研修に参加したりしながら、ファッションに関わる仕事をトータルに学びます。



生徒一人ひとりが 自立への道を歩めるように

教務部 堀口隆士

各学年のカリキュラムについての紹介

生徒自身の“自立”を助け コースや授業選択で成長をサポートします

明星学園のカリキュラムは、学年が上がるにしたがって生徒自らが授業やコースを選択する幅が増えていきます。2年生では主に進路に応じたコースを選択し、3年生になると自らの進路や興味関心に応じて、選択科目の枠がさらに広がります。

全員が共通に学ぶ科目によって、高校生としての基礎的な学力をしっかりと固めながら、上に挙げたような「自ら選択する」経験を通じて、それぞれの進むべき進路に対してしっかり向き合ってもらいたいと思います。この「選択」の場面における、様々な授業や教員とのコミュニケーションの中で悩んだり、考えることを通して、生徒の皆さん一人ひとりが自立への道を歩んでいってほしいと考えているのです。

1年生のカリキュラムでは、すべての生徒にとって必要となる基礎的な科目を必修授業として配置してあ

ります。それらと、2年生の必修授業を併せて、高校生としての基礎的な学力を身につけます。

また、「総合的な探究の時間」は、2年次で1単位、3年次で2単位を設置しています。

2年次では、必修授業に加えて「文系・理系・実技系」とコースを分け、各コースにおける基礎的な科目を「コース別必修授業」として配置し、それぞれが希望する進路へ向けた土台作りを行っています。

そして3年次では、2年次のコースをより発展的に継続し「必修授業・コース別必修授業・選択必修授業」に加えて、それぞれの進路に応じた「自由選択授業」を設置しています。

生徒たちには、これら3年間のカリキュラム構成の中で、それぞれの希望する進路を実現する力が養われていきます。

1年生のカリキュラム

1年生は必修授業が中心となっており、2年、3年と学年が上がるにしたがって、生徒の進路を反映して選択できる授業が増えていきます。

学習の軸となる英語、国語、数学では、習熟度別や少人数制のクラス編成で、生徒の理解度を確認しながら丁寧に授業を進めます。

1 年 生 の 時 間 割 例						
1	現代社会	現代社会	音 楽 または 美 術	世界史A	コミュニケーション英語I	国語総合
2	国語総合	英語表現I		化学基礎	体 育	コミュニケーション英語I
3	数学I	生物基礎	数学A	生物基礎	家庭基礎	数学I
4	化学基礎	国語総合	体 育	国語総合		英語表現I
5	コミュニケーション英語I	数学I	社会と情報	コミュニケーション英語I	数学A	
6	社会と情報	世界史A	ホームルーム	体 育	国語総合	

芸術科目のみ必修選択授業 音楽または美術のどちらかを履修します。

2年生のカリキュラム

2年生になると、文系、理系、実技系（体育、音楽、美術、家政）のコース制を選択します。

生徒自身が関心をもった分野や卒業後の進路に合わせて方向性を定め、将来の夢を確実に実現するための土台を築きます。

コース別必修授業

そのコースを選択した場合に必ず履修すべき授業

自由選択授業

生徒の希望に応じて履修する授業

2年生共通の必修授業			
日本史A	数学II	地学基礎	コミュニケーション英語II
体育	保健	総合的な探究の時間	

各コースの必修授業		
文系コース 英語表現II 現代文I 古典I 日本史B,世界史B, 数学演習 1つ選択	理系コース 数学B 化学 生物,物理 1つ選択	実技系コース 現代文I 古典I,英語表現II 1つ選択 実技必修授業 美術・音楽・家政・体育それぞれ の必修授業を履修

自由選択授業		最大3単位を以下の中から選択
漢文I	理系現代文I	理系古典I
倫理I	地理A	生物基礎演習
化学基礎演習	サッカー男女	オペラミュージカル
ボイストレーニング	CGデザインI	読解演習I
文法演習I	リスニング	染色
ドイツ語	中国語	

実技必修授業科目		それぞれに用意されている授業の中から6単位を履修
美術系	素描I	[デザインI 素材技法I]or[絵画I 作品鑑賞]
音楽系	アンサンブルI	歌唱I ソルフェージュI
家政系	調理I	服飾デザインI 幼児教育I
体育系	体育総合I	体育トレーニング 体育スポーツ論I

3年生のカリキュラム

3年生では、これまで学んだ知識を応用、発展させて、さらに専門的な知識を身に付けていきます。

中心となる自由選択授業は、専門性の高いものや、10～20名のゼミ形式授業、教員2名が組んで行うチームティーチング等の多彩な授業がそれぞれの内容に合うように設置されています。

コース別必修授業

そのコースを選択した場合に必ず履修すべき授業

選択必修授業

コース別必修の発展的内容で、いくつかの選択肢の中から必ず履修すべき授業

自由選択授業

生徒の希望に応じて履修する授業

3年生共通の必修授業		体育 総合的な探究の時間
------------	--	--------------

各コースの必修授業		
文系コース 現代文II 古典II 日本史B,世界史B, 数学演習 1つ選択 コミュニケーション英語III	理系コース 数学演習 化学 生物,物理 1つ選択 コミュニケーション英語III	実技系コース 現代文II コミュニケーション英語III 実技必修授業 美術・音楽・家政・体育それぞれ の必修授業を履修

選択必修授業		以下の中から6単位を履修
漢文II	理系現代文II	理系古典II
国語表現	倫理II	政治経済
地理B	数学III	数学IAIIB
数学B	数学IA	地学(地球)
生化学実験	ダンス	音楽鑑賞
ボーカル	キーボード	CGデザインII
素材技法II	デザインII	読解演習II
文法演習II	時事英語	英語表現III
英会話	手芸	華道

自由選択授業		最大3単位を以下の中から選択
漢文I	理系現代文I	理系古典I
倫理I	地理A	地学(宇宙)
生物基礎演習	化学基礎演習	サッカー男女
オペラミュージカル	ボイストレーニング	CGデザインI
読解演習I	文法演習I	リスニング
染色	ドイツ語	中国語

実技必修授業科目		それぞれに用意されている授業の中から6単位を履修
美術系	[絵画II or 立体表現]	美術史 素描II 表現演習
音楽系	アンサンブルII	歌唱II ソルフェージュII 音楽史
家政系	住居	調理II 服飾デザインII 幼児教育II
体育系	体育総合II	体育スポーツ論II 剣道 陸上II

各教科の学習のねらいと
生徒が自主的に選べる選択授業名の紹介

年度によって設置授業の変更があります

国語科

論理的思考力を養い
文学的想像力を育む

文章を読み、糧とするためには、言語を正確に読解し表現する能力だけでなく、文章の背景にある文化や社会状況などへの理解が必要です。
異なる考えや難解なものとも真摯に向き合える洞察力を身につけ、豊かに思考する力を育ててゆきましょう。

選択必修授業名／自由選択授業名

漢文 理系現代文 理系古典 国語表現 表象文化論

数学科

論理的に筋道を立て
明晰な思考力を育む

算術的な計算力も必要とされる学問ですが、複雑で抽象的なものを把握するための論理的思考や、発想力など、あらゆる学問の基礎となる能力を獲得します。
事象を深く見つめることで法則や仕組みを発見して、深い理解と発想を身につけます。それらを論理的に証明することを通して、明晰な思考力が育まれていくのです。

選択必修授業名／自由選択授業名

数学B 数学Ⅲ 数学IA 数学IAⅡB
数学入試問題研究

外国語科（英語科）

異なる価値観を学び
自身の可能性を広げます

英語の学習を通して、コミュニケーション能力の向上と海外文化の理解を目的としています。
必修授業の「コミュニケーション英語」を土台にして、少人数制授業や、ネイティブスピーカーによる授業など、受験や留学など目的に合わせて効果的でバリエーション豊かな授業が選択できます。

選択必修授業名／自由選択授業名

読解演習 文法演習 英語表現Ⅲ 時事英語 英会話
リスニング ドイツ語 中国語

社会科

社会認識の向上と
市民的資質の形成を目指す

社会における複雑な出来事と、背景にある諸事情を学ぶことをきっかけに、時代や地域により異なる「人々の価値観」「政治経済体制」などについて関心を深め、理解していきます。多くの観点から社会を学ぶことで、自らの考えを持ち、相互に伝え合う経験を通じながら、合意形成を図る能力を育成します。

選択必修授業名／自由選択授業名

倫理 政治経済 地理

理科

身近なところに存在する
“自然”について学ぶ

科学的な知識は日常生活においても重要で、科学的思考力は理系以外の職業分野でも必要とされる能力です。
私たちの身近な所に存在する様々な“自然”を認識して、その法則性を学ぶことによって“豊かな自然”を実感する心の豊かさを育み、私たちをとりまく事物の本質を判断する力を育みます。

選択必修授業名／自由選択授業名

理科研究 生物基礎演習 化学基礎演習
生化学実験 地学

体育科

自己の特性と
チームプレーへの展開

運動に対する認識を深め、実際に動かすことで身体操作に習熟し、自分の身体を理解して育てていきます。
スポーツ競技や運動は、日常のごくありふれた動作を発展させた形で成り立っています。それらを発見すると同時に、仲間とともにスポーツをする楽しみを覚えて、チームプレーなどの能力を発展させます。

選択必修授業名／自由選択授業名（実技系コース別必修授業名を含む）

体育総合 サッカー男女 体育トレーニング実践 卓球
剣道 陸上 ダンス バドミントン ハンドボール
体育スポーツ論

音楽科

感動を共有しながら
個性と自己表現を獲得する

音楽科では、ただ上手に歌うことだけではなく、仲間と協力して演奏や舞台を作り上げ、観客と感動を共有することで、より深く音楽の世界を知ること大切なテーマにしています。
「オペラミュージカル」や「アンサンブル（器楽）」などバリエーション豊かなカリキュラムを用意しています。

選択必修授業名／自由選択授業名（実技系コース別必修授業名を含む）

歌唱 オペラミュージカル ボイストレーニング
ソルフェージュ アンサンブル（器楽） ボーカル
キーボード 音楽史 音楽鑑賞

生活科

暮らしを明るく
楽しいものにするために

現代社会において人々が健康的な生活を営みにくくなっている現状を学びながら、生徒たちの身近な問題から関心を持ち、解決する方法を考える力を獲得します。
「衣・食・住」の視点で基本的・基礎的な技術を学び検証します。消費者として自立し、“社会の子ども”を育てるための課題にも取り組みます。

選択必修授業名／自由選択授業名（実技系コース別必修授業名を含む）

調理 手芸 染色 華道 服飾デザイン
幼児教育 住居

総合科

教科の枠にとらわれない
積極的な学びの場

「総合的な探究の時間」として、生徒の進路決定の取り組みをサポートする一方で、3年生での「総合的な学習」では、例年8種類ほどの特別授業が用意され、生徒の興味や関心にあわせて選択できるようになっています。
通常の教科教育とは異なり、教科横断する形で授業を構成し、生徒自身の積極的な学びの場となります。

選択必修授業名／自由選択授業名

総合的な学習

美術科

手法を学び、自ら思考して
視野を広げる

描写のコツや、デザインの構成方法を伝え、それと同時に、表現のための視点を持ち、思考することを生徒に求めます。
対象を観察し、試行錯誤を繰り返し、イメージを表す練習は、生徒自身の存在を確かなものにしていきます。

選択必修授業名／自由選択授業名（実技系コース別必修授業名を含む）

素描 絵画 表現演習 素材技法 立体表現
デザイン CGデザイン 美術史 作品鑑賞

情報科

コミュニケーションから
現代の情報化社会を考える

明星学園では、生徒自身が情報発信することを重視していることから「社会と情報」という授業を、1年生の必修授業にしています。インターネットの構造やコンピュータ機器の取り扱い方法を学ぶだけでなく、生徒の身のまわりに溢れるコミュニケーションやモラルに関することも含めて情報化社会を考えます。

必修授業

社会と情報

過去3年間の
「総合的な学習（3年生）」特別授業名
例年8種類程度が設置されます。

多文化理解 異文化理解 役に立つ数学
古典文化論 映像文化論 現代社会論考
第二外国語 哲学
人生設計をしてみよう 美術と社会
音楽を科学する

教科外活動で自主自立を より確かなものにしていきます

生徒指導部 原 仁 匡

教科外活動について

授業以外の場面でも他者と対話し 協同することが、成長の糧となります

学校で行われる各種の行事や、自治会・委員会・クラブなどの教科外活動では生徒の自主性が強く求められます。

生徒の「自主自立」を育てる上で大事にしていることが2つあります。1つは、共に生活する仲間に配慮し、お互いの行動に責任を持ち連携する事です。自主自立は自分ひとりでは成立しません。集団活動を通して、生徒同士や教師とのやり取りの中で培われていくのです。

もう1つは、生徒の側から物事を変えることができるしくみです。教員が一方的に物事を決めてしまうと、生徒が自ら考えて行動する力を奪っていくこととなります。生徒同士や生徒と教員の対話を通して物事を変えていく経験が、自主自立を確かなもの

にしていきます。

明星学園には、3つの大きな行事、体育祭、明星祭、音楽祭があります。各行事には、それぞれ委員会が設置され、各委員会はクラスの活動をサポートする形で全体運営に当たります。また、クラスでは各クラス委員が3回の行事でクラスをまとめていきます。各委員会、クラス委員を中心に、全ての生徒が行事に主体的に参加することで、自主自立が促されていきます。

前年度から受け継いだ内容や、自分たちで発案した内容も取り込みながら3つの行事を盛り上げたり、学年によってはクラス委員の発案で学年旅行を企画したりするなど、自ら考えて、物事を変えていこう、主体的に取り組もうという姿勢から、明星学園では一般的な生徒会を「自治会」と呼んでいます。



自治会活動について

自身で考え、責任を持つ中で 生徒は成長していきます

自治会とは、行事を含めた生徒の活動を支える組織のことで、近年、次の3つのことに力を入れています。

1つは二者協議会です。二者協議会とは、生徒と教師がより良い学校づくりを目指す話し合いの場です。生徒と教師の代表者によって、授業や学校生活について、具体的な議題を持ち寄り協議していきます。この協議会は自治会からの提案を発端にしています。それは、自治会として生徒の学校に対する要望を多く耳にきてきたけれど、要望や意見を集めて生徒と教師間で考えることができるような場所がないため、ぜひ作ってほしいという願いからでした。

2つめに、スポーツごみ拾いです。毎年、九月になると、自治会の生徒が企画して、井の頭公園の清掃を実施します。ごみ拾いをスポーツ感覚で実施し、競い合うことで楽しみながら公園をきれいにしていくことができます。

そして3つめに、災害義援金活動です。台風や地震などの被害にあわれた方へ、少しでも力になりたいと、自治会が提案・計画し、昼休みや放課後に中庭に立ち、募金活動を実施しています。

自分たちで考えたことを、活動として学校の内外に広げています。生徒全員に受け身でない、主体的な行動を促し、責任と自覚が生まれていきます。



定例となっている生徒によるゴミ拾い



明星祭（文化祭）

クラスの個性を表現する

2学期には明星祭が行われます。体育祭を経て、クラスの親睦も深まり、クラスのメンバーの個性をお互いが理解できるようになります。明星祭では、各クラスの個性を最大限に引き出せるように、クラスで映像制作を行う年もありました。映像は、脚本・音楽・演技・演出・衣装・編集など多岐にわたる役割分担があり、総合芸術としてクラス全員で取り組むことができるものです。クラスのメンバーがお互いの長所を知り、適切な役割分担をすることで、クラスの力が引き出されていきます。

また、クラスの企画以外にも、授業企画や、文化部を中心としたクラブの発表、展示といった企画、有志によるバンドやステージ、展示などの企画と、様々なものが行われ、生徒の個性が十分に発揮される行事で

す。中庭に校舎壁面を利用した巨大なパネルが制作され、明星祭のシンボルとなっています。



体育祭・音楽祭

クラスの親睦を深める

体育祭は1学期に行われる1年で最初の行事です。1年生は入学したばかりで、お互いをよく知らない状態で、2年生はクラス替えが行われた新しいメンバーで、3年生は、高校最後の行事として、クラスの親睦が深まります。スポーツを介したコミュニケーションにより、自分のクラスに帰属感、安心感を持つことができますようになります。

体育祭の競技は、体育祭委員を中心に生徒自身が決めます。数年前に、これまでの球技中心の体育祭から、みんなが参加できる大縄跳びや全員リレーなどを含む体育祭へ変更しました。これは、球技中心だと全員が楽しめないからという反省から生まれました。自分たちで考えて物事を決定していく、この行動が自主自立を育てていきます。

クラス活動の集大成

3学期には、校外で公共のホールを借りて行われる音楽祭があります。クラス対抗の合唱コンクール（課題曲と自由曲、ピアノ伴奏など）で、クラスでは体育祭、明星祭の経験を生かして自分達でクラスの運営を行えるようになります。自由曲や、各パートを決めるなど、数か月前から準備に入り、昼休みや放課後を使って練習し、本番を迎えます。1年間のクラス活動の集大成として、クラスがまとまり、達成感が生まれます。

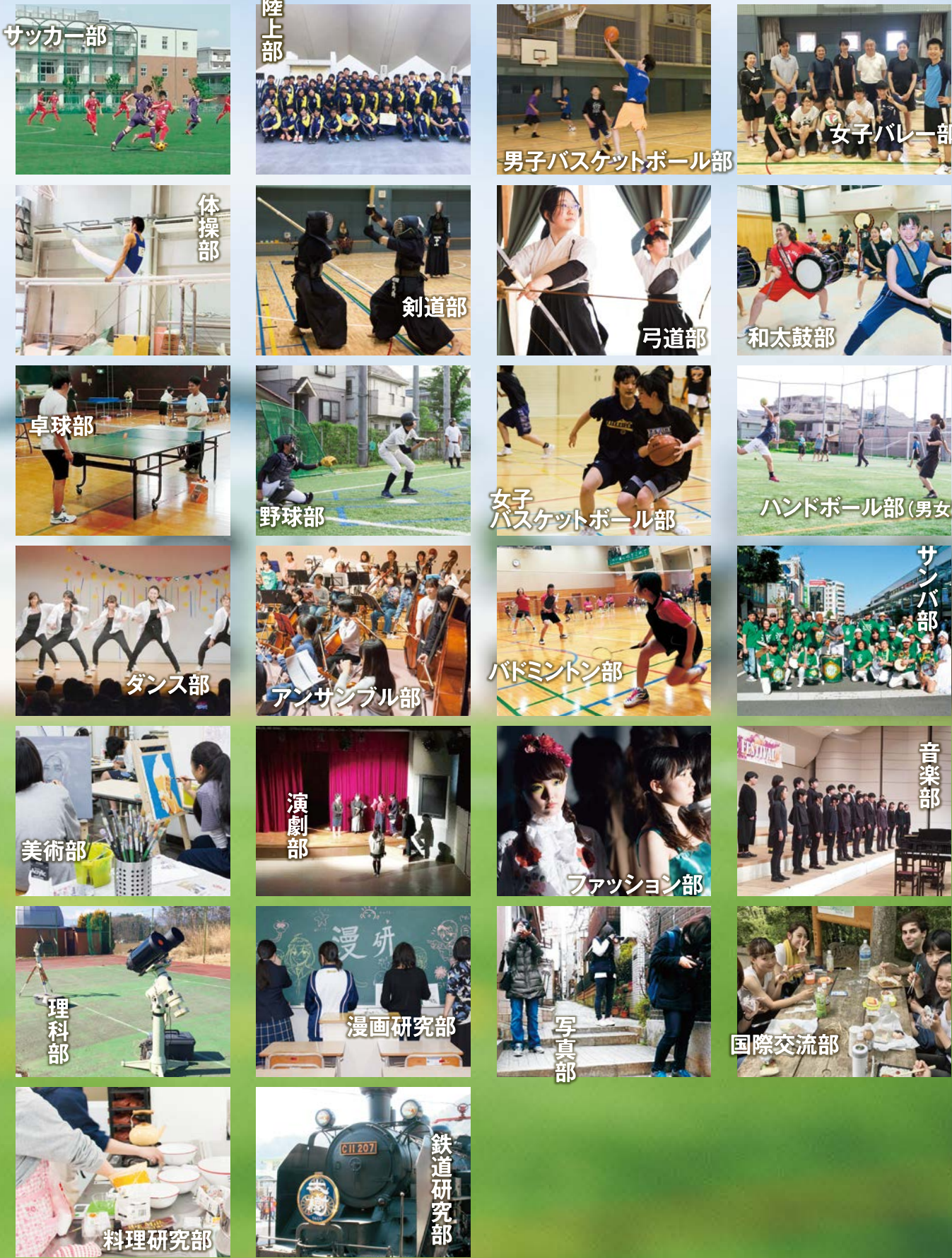


仲間と一緒に打ち込むことから
さらに自分の可能性を発見してください

全国大会に毎年出場するクラブから、自分たちのペースで活動するクラブまで
多くのクラブがありますが、すべてに共通することは好きなことに打ち込む姿勢です。
全生徒の6～7割程度の生徒がなんらかのクラブ・同好会に参加しています。
また、自治会の執行部や各委員会などにも参加し、明星学園高校の自治活動を担い、
それを通して仲間たちと自主自立した自分をつくっていきます。
顧問の先生や、仲間と一緒に何かに熱中することで、
自分たちのできる範囲を拡大して、自分を磨き高めます。

自治会・委員会	
自治会執行部	学校の自治活動全体の運営と統轄
クラス委員会	各クラスをまとめる
体育祭委員会	体育祭の企画から運営まで
明星祭(文化祭)委員会	明星祭の企画から運営まで
音楽祭委員会	音楽祭の企画から運営まで
図書委員会	図書室の管理補助、明星文学賞の開催など
クラブ委員会	校内清掃、クラブ環境整備など
保健整備委員会	校内清掃、美化など
広報委員会	自治活動の広報、卒業生のインタビューなど

クラブ





自分自身を見つめ 好きなことをできることに

進路指導部 石川 弥

明星学園の進路指導について



生徒一人ひとりの可能性を広げ 卒業後に夢を叶えられるよう支援します

みなさんの夢や目標は何ですか？ その夢や目標を叶えるためには一体どんな路を歩めば良いのでしょうか。みなさんの進む路は、誰ひとりとして同じにはなりません。どのように生きるかについて決めるのは自分自身なのです。

夢や目標を叶えるためには、まず自らをよく理解して、可能性を広げ、社会を知ることが必要です。そして、みなさん自身が進む路を決定し、力強く歩いていく力を身につけることが本校の進路指導の目指すところです。

夢を実現するための学力や学習習慣の定着をはかるために模擬試験や実力テストの機会を多く用意しており、自身の取り組みを3年間を通して見渡せるように、その都度振り返りを行って蓄積します。

担任教員や進路指導担当教員との面談も頻繁に実施して、学習計画や模試の見直し方法、進路決定に対する疑問や不安をいつでも相談できます。

得意不得意や有利不利だけではなく、自分の好きなことや興味のあることから将来の路を決定できるよう、高校1年生段階から自身の興味関心がどんな学問につながっているのかを意識できる活動も行っています。

その他に、主体的に自ら学びに向かえるよう、「進路講座」が用意されていますので、ぜひ積極的に参加してください。（右ページ下段参照）

卒業すると、みなさん自身で進む路を決定するために、答えのない問題に悩んだりすることになります。家族や教員に近いところから見守られている高校時代は自分の力で路を切り開くチャンスです！

高校生活で興味のあること、できることを増やして、みなさんの可能性を広げてください。そして、自ら考え行動し、夢への一歩を踏み出せることを心より願っています。



過去5年間の現役合格実績

国公立大学

- 東京学芸大学 ■静岡大学
- 電気通信大学 ■東京都立大学
- 信州大学 ■東京外国語大学
- 東京藝術大学 ■山形大学
- 東北大学 ■沖縄県立芸術大学 他
- 国際教養大学
- 埼玉大学

私立大学

- 早稲田大学 ■成城大学 ■芝浦工業大学 ■桐朋学園大学
- 慶応大学 ■明治学院大学 ■東京電機大学 ■洗足学園音楽大学
- 上智大学 ■武蔵大学 ■東京経済大学 ■多摩美術大学
- 明治大学 ■獨協大学 ■東京農業大学 ■武蔵野美術大学
- 国際基督教大学 ■日本大学 ■東京薬科大学 ■東京造形大学
- 青山学院大学 ■東海大学 ■北里大学 ■女子美術大学
- 立教大学 ■駒澤大学 ■杏林大学 ■日本女子大学
- 中央大学 ■専修大学 ■順天堂大学 ■東京女子大学
- 法政大学 ■東洋大学 ■日本獣医生命科学大学 ■白百合女子大学
- 学習院大学 ■國學院大學 ■立命館アジア太平洋大学 ■フェリス学院大学
- 東京理科大学 ■立命館大学 ■日本体育大学 ■同志社大学
- 成蹊大学 ■工学院大学 ■国立音楽大学 ■星薬科大学 他

主な指定校推薦校

- 学習院大学 ■成蹊大学 ■成城大学 ■日本大学 ■法政大学 ■武蔵大学
- 明治学院大学 ■立命館アジア太平洋大学 ■武蔵野美術大学 ■立教大学 他

進路講座例 ◎年度により変更される場合があります。

- プロスポーツチームの運営を学ぶ ■裁判を傍聴しよう！ ■江戸職人体験 ■吉祥寺フリーペーパーをつくろう
- 航空機整備工場見学 ■沖縄研修 ■1日YouTuber! ■英文法道場 ■気的全体 ■映像文化論
- 英語で読む古典・日本史 ■寄席に行ってみよう ■糸かけ曼茶羅 ■太田道灌と江戸城 ■舞台を観よう
- 東京にある建築物の見学散策 ■社会科見学 ■高校生のお金の話 他

卒業生の進路状況

2020年3月

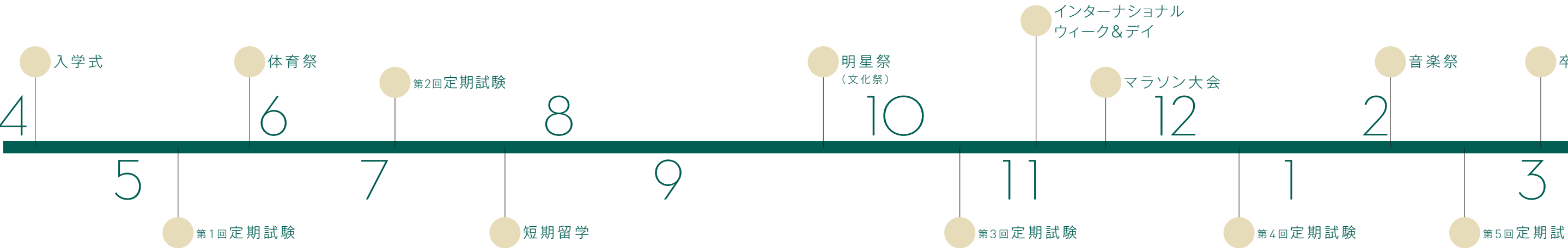
四年制大学〔大学校含む〕	▶▶▶	159名
短期大学	▶▶▶	4名
専門学校	▶▶▶	25名
留学	▶▶▶	6名
浪人	▶▶▶	25名
その他	▶▶▶	15名

卒業生合計234名



明星学園の日常

明星学園で過ごす充実した1年間



奈良・京都旅行 春休み

社会科では春休みを利用し、奈良・明日香から京都を巡る研修旅行を行っている。3泊4日の行程は、仏像巡りに徹底しているため、研修旅行を終える頃には生徒は自分なりの視点で仏像を観察し、感想を口にできる程になっている。この旅行の最大の特徴は、大変有名でありながら交通の便が悪く、なかなか行く機会のない寺（仏像）を巡ることである。



インターナショナル・ウィーク&デイ

10月下旬の1週間をインターナショナルウィークとし、海外交流校の学生や招待者を交え、様々なイベントを行う。インターナショナル・デイでは、姉妹校の生徒によるプレゼンテーションや文化発表、海外から本校に留学中の生徒や留学経験のある本校生徒によるスピーチ、在日外国人を交えてのパネルディスカッションなど、多様な異文化交流を展開する。



海外長期留学制度

1年間にわたり、海外の正規の中等教育学校に留学した場合、所定の基準及び条件を満たせば、単位を認定し、帰国復学後、留年することなく進級できる制度を設けている。

これは休学と異なり学年途中で留学し、学年途中で復学できる制度である。長期留学は本校の交換留学制度に基づく場合と、幹旋団体等を利用して行く場合がある。

この制度を利用して、例年10名前後の明星生が海外に長期留学している。

本校交換留学制度

以下の3地域の高等学校と相互交換留学をしている。この制度を利用する場合は、学内の選考試験に合格する必要がある。定員は各地域1名である。

タイ (プラチュアップキリカン県)
ホアヒン市ウィタヤライ学園

ドイツ (ベルリン市)
メンデルスゾーンオーバースューレ

オーストラリア (キャンベラ近郊)
セントピーターズアングリカンカレッジ

短期留学 夏休み

夏休みにはオーストラリアとタイへの2つの短期留学を実施している。



オーストラリア短期留学

ホームステイをしながら姉妹校へ通い、英語研修や異文化交流をする。一泊のファームステイや遠足も行う。

場所: プリスベン
留学期間: 3週間 (毎年7月中旬出発)
募集人数: 20名程度
費用: 約43万円

タイ短期留学

姉妹校や小学校等の現地の福祉施設を訪問し、異文化交流を行う。ホームステイも行っている。

場所: バンコク
留学期間: 夏休み期間の7~10日程度
募集人数: 20名程度
費用: 約15万円

このほか、ドイツの姉妹校であるメンデルスゾーンオーバースューレに、音楽部が2005、2007、2013年に招待されている。



宮崎 順くん

サッカー部・体育祭委員会所属
稲城市立稲城第六中学校出身

生徒が創り上げる学校生活 個性的・魅力的な教師や友人も

明星学園の魅力は周囲の友人や先生に個性的な人が多いことです。先生たちは教科のことに詳しいだけでなく、人生経験が豊富な人が多く、言葉に重みがあります。先生と生徒の距離が近いこともあって、進路や授業のことだけでなく、親や友達のことなど何でも悩みを相談する信頼できる相手です。

僕は体育祭委員会の委員長として、自治会活動にも参加しています。イベントを始めとする学校運営は、学校側から押し付けられるのではなく、自治会を中心に生徒達が自由に意見を出し合い、自主性をもって作り上げます。

学園に入学して驚いたのは、「生徒が自分たちの手で、より良い学校を作っていく」という理想が本当に実現されていることです。中学校までは、体育祭や文

化祭などのイベントは、先生から言われたことをただ実行するだけで、大きな感動や充実感はありませんでした。でも体育祭委員会では開催の1年前から話し合い、競技内容から開催日数まで、自分達で一から築きます。大変ですがその充実感は大いし、クラスの団結も深まります。

卒業後の夢は、日本だけでなく海外での生活を経験し、様々な文化に触れて視野を広げたいと思っています。明星学園には交換留学制度があり、クラスメイトの一員として日常的に留学生と触れ合う環境にあります。高校に通いながら日常の中で異文化に触れることができる、とてもありがたい環境だと思っています。

「他 人と違っていても大丈夫」 それを教えてくれた仲間の存在

私は歌やミュージカルが好きで、演劇や音楽を学んで舞台に立つことが夢です。ですが高校時代には音楽だけではなく色々なことを学びたいと考えて、明星学園に入学しました。ここでは進学に必要な基礎科目をきちんと学べるだけでなく、芸術的な科目も本格的に教えてくれることが魅力でした。実際に教わって思ったのは、音楽や美術を始めとする各科目の先生たちのレベルがとても高く、高校の選択授業の1つとは思えないほど、充実したレッスンを受けることができたということです。

また入学して印象的だったことは、グループ討論で活発に意見が出ることです。中学校まではディスカッションになると皆黙ってしまい、なかなか議論が進みませんでした。この学校ではお互いによく知ら

ない人同士でも、遠慮せずにどんどん意見を言い合います。

私はもともと人見知りの強い性格ですが、今は「明星学園で3年間を過ごした経験があれば、この先社会に出てからどんな人とも上手に付き合うことができる」と自分に自信を持てるようになりました。それだけこの学校には多様な人がいて、入学前には想像もできなかった出会いがあったからです。「自分は周囲と違うのでは」なんて気にしていたら、あっという間に高校生活は終わってしまいます。「他人と違っていても大丈夫」。そのことを教えてくれたのは、明星学園で過ごした学校生活です。



佐藤 梓弓さん 平成13年度卒業

東京農業大学／応用生物科学部卒業後、
中村酒造（奥多摩あきるの市）に勤務

発酵に興味を持ち 酒造会社に就職

学校生活で印象に残っている事は？
体育祭を通してクラスが一つになったこと。みんな個性的だったからこそ一致団結して応援したことが思い出に残っています。

**明星学園での3年間は、
自分にどう影響していますか？**

生物の授業で発酵に興味を持ち、自分で納豆や豆腐を作っていました。さらに発酵を深く研究したくて東京農業大学に進学。卒業後は女性の採用実績がなかった中村酒造に就職できました。この会社は文化元年（1804年）から200年以上続く奥多摩あきる野市にある蔵元で何度も日本酒の鑑評会で金賞も受賞しています。ぜひここで働きたかったので面接のときは「何でもします！」と訴えました。この仕事は発酵の世界が好きでないとできません。好きだか

ら地道な作業もコツコツと続けられます。好きな道を迷わず歩んでいける自信は一人ひとりを尊重する明星学園時代に培われたものです。

**校風である
“自由と自主自立”について**

生物の分野が好きだった私を良い意味でほっとしてくれたこと。それが私にとって「自由」であり、「自主自立」だったかも知れません。その中でどのびのびマイペースで学園生活が送れたと思っています。

受験生へのメッセージ

ぜひ学校を見学してみてください。明星学園の良さは、自分の目で見ればきっとわかります。自分自身が素直に「いいな」と感じるのが大事です。



渡邊 あすみさん

音楽部所属
板橋区立上板橋第三中学校出身

高校での経験を活かし 大学で学園祭を運営

学校生活で印象に残っている事は？
生徒も個性的ですが、先生も一つの型にはまらない方が多かったと思います。ある先生の授業では教科書に載っていない内容にも深く入り込み、好奇心を刺激されました。

**明星学園での3年間は、
自分にどう影響していますか？**

「明星祭」の実行委員として学園祭を支える立場で頑張ったことが思い出に焼きついています。生徒の自主性を重んじて企画から運営まですべて自分たちで行うのは大変ですが、その分素晴らしい充実感を味わいました。その感動が忘れられなくて、進学先の早稲田大学でも毎年早稲田祭の運営スタッフに就いています。そこでは参加管理局という部署で団体やサークルに

対する資料づくりやルールの説明、会場の管理などを行っています。

**校風である
“自由と自主自立”について**

校則も厳しくなく、服装も自由な中で「自分で自分を管理する」大切さを教わったように思っています。またその中で自分の意志をしっかりと持つことを学び、それが今の大学生活にも活かしているように感じています。

受験生へのメッセージ

一度しかない高校生活だから学校選びはとても大切です。自分らしさを発揮できる実りの多い3年間でぜひ明星学園で実現してみてください。

在校生座談会

明星学園高等学校って どんな学校なの？

本校は「個性尊重、自主自立、自由平等」という基本理念の下、
多様な個性・能力を持つ生徒が生き生きと学び合う、自由で明るく、
伸びやかな校風をもつ学校です。
こうした中、「身についた知識としての教養」「豊かに表現する力」
「他人から学び他人に働きかけられる社会性」を広い意味の「学力」と考え、
「主体的・創造的に生きる人間の育成」「真に自立した個（社会人）の育成」を
目指して教育活動を展開しています。

なぜ明星学園に入ろうと思いましたか？

宮崎 中学時代にも打ち込んだサッカーを高校でも続けて、学校生活も部活も両立させたいと思っていました。また、自分で考え判断して行動できる人間になりたいということと、多様な個性にふれることで視野を広げたいという思いがあったので、そうした経験ができそうな環境ということで明星学園を選びました。

矢野 私は自分の望む環境でバスケットボールを続けられることが第一にありました。色んな高校を見ていくなかで、明星学園のバスケットボールは私が最も魅力を感じるものでした。練習や競技といった面だけではなく、部活を含め学校生活を通して人間的に成長することを重視しているところが決め手になりました。

渡邊 最初、演劇科のある高校に進もうかとも考えていましたが、勉強もしっかりとしたかったし、視野を広げるための経験をもっと必要だと考え、明星学園を選択しました。

田中 僕の場合、明星学園は第一志望ではなかったのですが、実際に受験をするなかで変わりました。第一志望の学校の面接は余りにも型にはまっていて、形式的で表面的なやりとりをくり返すものでした。その一方で、明星学園の面接は柔軟で、自分自身の個性に興味をもって接してくれる面接で、こうした先生のいる環境で高校生活を送りたいと考えました。

実際、明星学園に入ってどうでしたか？

田中 初日からカルチャーショックでしたね。

一同 うんうん（笑）

どのようなところに、 これまでの学校との違いを感じましたか？

宮崎 中学生の頃は、一から十まで先生の言うことを聞かなきゃいけない（言い換えれば、聞いていけばいい）という感じだったけど、この学校では一人ひとりの主体性（自分で考えて行動する姿勢）がないと始まらない。

矢野 自分が今までいた環境は、同じ目標や同じルールが徹底していたので、そうしたものは全く違い、個人個人が自分なりの色んな価値観で生活している環境は新鮮でしたが、最初は戸惑いもありました。

渡邊 私は中学時代に規律委員というのをやっていて、「このくらいいいじゃん」と言われても「だめなものはだめ」と言い続けてきました。そんな環境とは全く正反対とも言える環境にきたことで、今まで自分がいた環境の良い面も悪い面も改めて知ることができた気がします。

学校生活に慣れていくにつれて見えてきた 明星学園の良さはありますか？

渡邊 校則などが厳しかった中学時代を振り返ると、そうした空気が規律正しさを保ち、落ち着いた雰囲気があったんだな



渡邊あすみさん
板橋区立上板橋第三中学校出身



宮崎 順くん
稲城市立稲城第六中学校出身



田中優紀くん
川崎市立菅中学校出身



矢野祐未さん
志木市立宗岡中学校出身



平澤孝洋 教諭
国語科

という実感を持ちました。でも一方で、その厳しさに甘えるというか、相手の顔色をうかがいながら自分の行動を変える人がいたのも事実です。ここでは、強制的に締めつけるものが少ない分、逆に甘えられないところがある気がします。相手の態度ではなく、自分の考えで決めなくてはいけません。

田中 自由が与えられているってことは、何事をするにしても責任が伴ってくると思います。自分で判断したことや選択した行動の一つひとつに、責任を意識するようになりました。

矢野 色んな価値観の人がいるってことは、当然自分が違和感をもつようなものもそのなかにはあり、最初は戸惑うと同時に、それにいちいち合わせなきゃいけないのかなとも思いました。でも今は、それはこの学校で求められていることではない気がしています。

宮崎 最初は違和感をもった考え方でも、それが自分に必要な（欠けていた）ものだと思えることもあったりして、そうした経験は自分を成長させてくれている気もします。

田中 確かに、今まで通ってきた学校では、「周りと違う」といっただけで浮いてしまうような空気がありましたが、ここでは「まずは受け容れる」というスタンスがあると思います。だから、さまざまな「流れ」が同時にある。

矢野 そのなかには強い「流れ」もあって、時にはその「流れ」に流されちゃいそうな時もありますが、それが自分の「流れ」でない時には、自分を強く持つようにしています。

宮崎 一定の同じ方向に導いてくれる「流れ」を学校がつくっているところでは、それに身をまかせればよかったけど、こ

こでは自分のなかに「流れ」をもたないと始まらないし、つまらない。

渡邊 自由っていうのは「規律がない」ってことじゃないと思う。与えられる規律はないけど、自分で考えながら自分なりの規律をつくっていくことが自主自立なんだと今では思うようになりました。

最後に、明星学園への入学を考えている 中学生に向けてメッセージを。

宮崎 やりたいことや目的をはっきり持っている人はもちろん、そうしたものを見つけないという強い気持ちがある人には、色んな可能性を試せる環境だと思う。逆に、とりあえず指示して欲しかったり引っぱってもらいたい人には向かないと思う。

田中 面倒くさいことはやらない、といった考えの人ではこの環境を活かすことはできない。何でもいから積極的に打ち込む姿勢をもって欲しい。

矢野 自由な校風とか個性を尊重してくれる雰囲気は貴重だと思うけど、それは「自主自立」を常に心がけてこそ意味をもつものだと思う。

渡邊 明星学園の自由っていうのは、「何をやってもいい」とか「やりたくないことはやらないでいい」という自由ではないと思う。「やらなきゃいけないこともやる」「やるからには全力でやる」なかでこそ人間的にも成長できると思う。明星の自由は、取り組んだり頑張ったりするときの姿勢とかスタイルとかの自由なんだと思う。

武蔵野の自然の中で、自主・自立を育み 子どもたちを主体的な学びへと向かわせる教育の場

明星学園は1924年（大正13年）に創立されました。赤井米吉、照井猪一郎、照井げん、山本徳行の4人の創立同人（教員）により小学校が開設されました。建学の教育理念は、『個性尊重・自主自立・自由平等』です。この教育理念の下で、明星学園独自の校風を築き上げ、96年の歴史を刻み、今日に至っています。

大正デモクラシー運動高揚のなかで生まれた自由教育運動は、当時の管理主義的画一教育から子どもたちを解放し、子どもの個性や自主・自立を尊重する教育運動でした。

その代表的教育者の一人、成城小学校の沢柳政太郎に強い影響を受けた創立同人4人の、“武蔵野の自然のなかに子どもたちを解放し、自分達の理想を高く掲げた学校を開設したい”という熱き思いにより、明星学園は誕生したのです。したがって、建学の教育理念は、

大正自由教育運動を色濃く反映したものであり、その教育が子どもたちの解放をめざし、子どもを一個の人格として教育する人間教育として創立以来息づいている所以でもあるのです。

小学校開設のとき入学した最上級生の卒業にあわせて、1928年（昭和3年）に中学校（旧制中学校）と高等女学校が開設されました。また、中学校・女学校開設のため、上田ハ一郎が校長として参加しています。この中学校・女学校が戦後の学制改革で男女共学の中学校と高等学校に改組され、今日あるような学園の体制になりました。

戦中・戦後と幾多の世相の変化のなかで、明星教育も紆余曲折はありますが、その基本理念や初代校長の信条は今日まで一貫して流れ続けています。



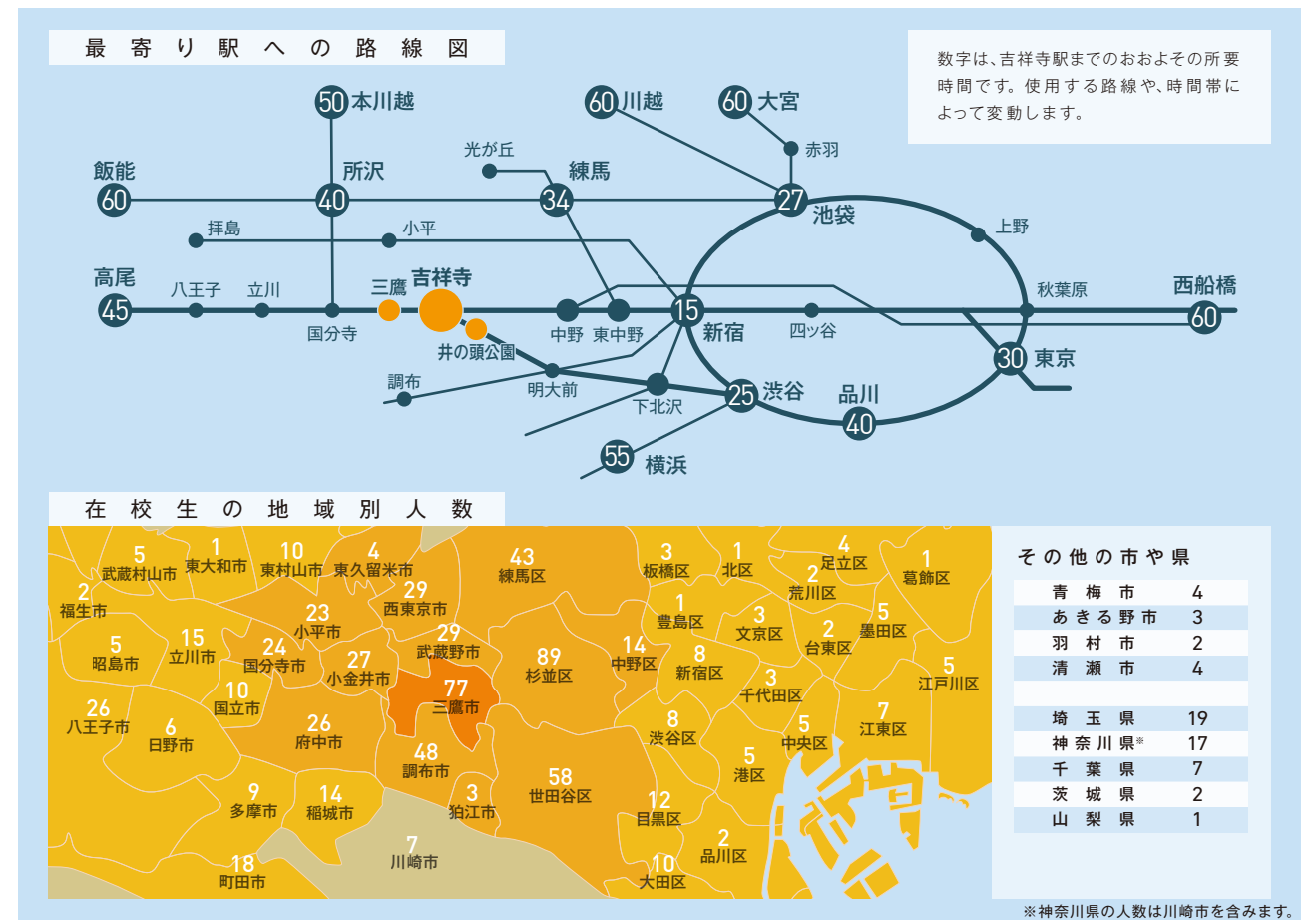
創立時の生徒（小学1～3年生）と創立者たち



1960年代の高校校舎



1930年代の女学校。中央に座っているのは赤井圓長



明星学園高等学校

2020年5月1日発行

〒181-0002 東京都三鷹市牟礼4-15-22 TEL 0422-48-6221 FAX 0422-41-6091 ウェブサイト <https://www.myojogakuen.ed.jp>



Myojo